

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。

健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■ 変更日 2026年4月1日（水）ご依頼分より

※「ビタミンB₁」、「ビタミンB₂」採取容器の変更は、2026年5月頃より順次切り替えをさせていただきます。

※「微生物学的検査 専用輸送容器・輸送培地 粪便容器」の変更は、2026年4月初旬頃より順次切り替えをさせていただきます。

※検査責任者名の変更は、一部2026年4月2日（木）ご報告分より変更させていただきます。

■ 変更項目

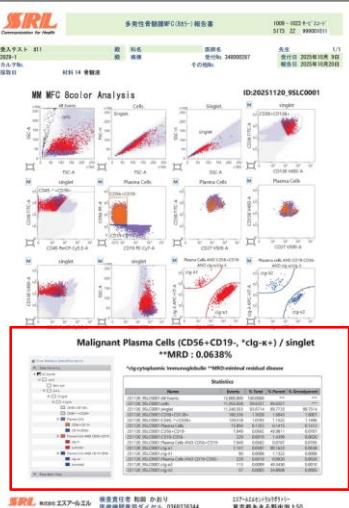
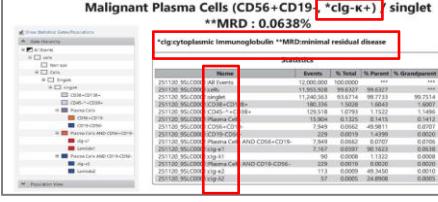
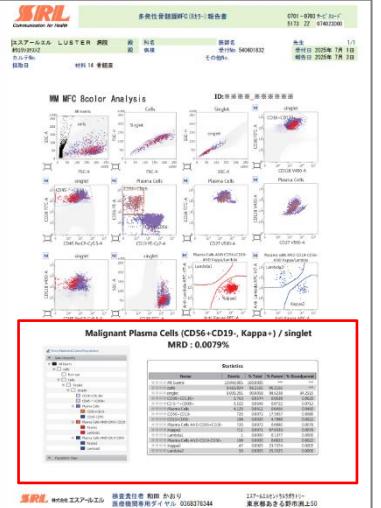
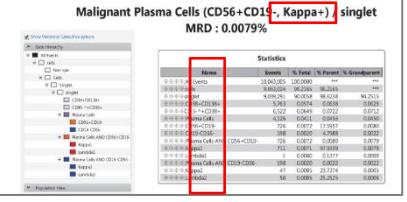
便中ヘモグロビン及びトランスフェリン	オートタキシン
便中ヘモグロビン定性〔金コロイド法〕	ビタミンB ₁
便中ヘモグロビン定量〔金コロイド法〕	ビタミンB ₂
単純ヘルペスウイルスDNA定量	微生物学的検査（糞便容器）
水痘・帯状疱疹ウイルスDNA定量	多発性骨髄腫マルチパラメーターフローサイトメトリー（8color）
ヒトヘルペスウイルス6型DNA定量	男性AIRS（認知機能評価あり）
便中カルプロテクチン	女性AIRS（認知機能評価あり）
HTLV- I (ATLV) 抗体	男性AIRS（認知機能評価なし）
HTLV-1抗体	女性AIRS（認知機能評価なし）
サイトメガロウイルス核酸検出（新生児尿）	男性AICS（5種）
コレステロール分画	女性AICS（6種）

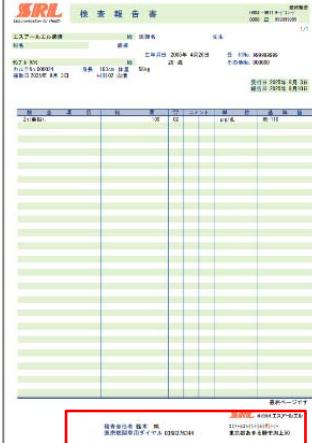


項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
OM862 2 (M862 3)	便中ヘモグロビン及びトランスフェリン	案内書名称	便中ヘモグロビン及びトランスフェリン 1回目 便中ヘモグロビン及びトランスフェリン 2回目	便中ヘモグロビン及びトランスフェリン	案内書名称、項目コード、検査方法名、参考文献、案内書備考欄の変更
		項目コード (旧項目コード)	親：00W21 5 (OW21 7)： 便中ヘモグロビン及びトランスフェリン 1回目 子1：— (OW22 4)：ヘモグロビン 子2：— (OW23 1)：トランスフェリン 親：00W24 2 (OW24 9)： 便中ヘモグロビン及びトランスフェリン 2回目 子1：— (OW25 6)：ヘモグロビン 子2：— (OW26 3)：トランスフェリン	親：OM862 2 (M862 3)： 便中ヘモグロビン及びトランスフェリン 子1：— (F780 7)：ヘモグロビン 子2：— (F781 4)：トランスフェリン	
		検査方法	金コロイド凝集法	金コロイド法	
		基準値 (単位)	変更はありません	ヘモグロビン： 100 未満 (ng/mL) トランスフェリン： 50 未満 (ng/mL)	
		報告範囲	変更はありません	ヘモグロビン： 20 以下、21～1199、1200 以上 トランスフェリン： 5 以下、6～499、500 以上	
		報告桁数	変更はありません	ヘモグロビン： 有効4桁、整数4桁、小数0桁 トランスフェリン： 有効3桁、整数3桁、小数0桁	
		測定法 参考文献	稻垣 泰良,他：医学検査 65 (2) : 222～228, 2016.	加藤 節子,他：医療と検査機器・試薬 29 (5) : 473～478, 2006.	
		案内書 備考欄	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。 2回法依頼時は1回目=ピンク色、2回目=黄色ラベル容器を使用してください。	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。	
		JLAC10 コード	1B042-1301-015-064 1B042-1302-015-064	1B042-0000-015-064	
		保存 (安定性)	変更はありません	冷蔵 (4日)	
OA063 1 (A063 8)	便中ヘモグロビン定性 〔金コロイド法〕	案内書名称	便中ヘモグロビン定性〔金コロイド法〕 1回目 便中ヘモグロビン定性〔金コロイド法〕 2回目	便中ヘモグロビン定性〔金コロイド法〕	案内書名称、項目コード、検査方法名、参考文献、案内書備考欄、保存(安定性)の変更
		項目コード (旧項目コード)	0Y769 4 (Y769 9) 0Y770 2 (Y770 9)	0A063 1 (A063 8)	
		検査方法	金コロイド凝集法	金コロイド法	
		基準値	変更はありません	陰性	
		測定法 参考文献	稻垣 泰良,他：医学検査 65 (2) : 222～228, 2016.	加藤 節子,他：医療と検査機器・試薬 29 (5) : 473～478, 2006.	
		案内書 備考欄	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。 2回法依頼時は1回目=ピンク色、2回目=黄色ラベル容器を使用してください。	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。	
		JLAC10 コード	1B040-1301-015-064 1B040-1302-015-064	1B040-1351-015-064	
		保存 (安定性)	冷蔵 (4日)	冷蔵	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
OA181 O (A181 8)	便中ヘモグロビン定量〔金コロイド法〕	案内書名称	便中ヘモグロビン定量〔金コロイド法〕1回目 便中ヘモグロビン定量〔金コロイド法〕2回目	便中ヘモグロビン定量〔金コロイド法〕	案内書名称、項目コード、検査方法名、参考文献、案内書備考欄、保存(安定性)の変更
		項目コード (旧項目コード)	OY771 1 (Y771 6) OY772 0 (Y772 3)	OA181 O (A181 8)	
		検査方法	金コロイド凝集法	金コロイド法	
		基準値	変更はありません	100未満 (ng/mL)	
		報告範囲	変更はありません	20以下、21~1199、1200以上	
		報告桁数	変更はありません	有効4桁、整数4桁、小数0桁	
		測定法 参考文献	稻垣 泰良,他:医学検査 65 (2) : 222~228, 2016.	加藤 節子,他:医療と検査機器・試薬 29 (5) : 473~478, 2006.	
		案内書 備考欄	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。 2回法依頼時は1回目=ピンク色、2回目=黄色 ラベル容器を使用してください。	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。	
		JLAC10 コード	1B040-1301-015-064 1B040-1302-015-064	1B040-1352-015-064	
		保存 (安定性)	冷蔵(4日)	冷蔵	
02780 3 (2780 3)	単純ヘルペスウイルスDNA定量	基準値	血液: 2.0×10^1 未満 髄液: 1.0×10^2 未満	血液: $2.0 \times 10^1 >$ 髄液: $1.0 \times 10^2 >$	「未満」の表記を不等号記号「>」表記から「未満」に変更
		報告範囲	血液 2.0×10^1 未満、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 1.0×10^2 未満、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	血液 $2.0 \times 10^1 >$ 、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 $1.0 \times 10^2 >$ 、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	
02754 2 (2754 6)	水痘・帯状疱疹ウイルスDNA定量	基準値	血液: 2.0×10^1 未満 髄液: 1.0×10^2 未満	血液: $2.0 \times 10^1 >$ 髄液: $1.0 \times 10^2 >$	単位、報告範囲、案内書の基準値表示に変更はありません
		報告範囲	血液 2.0×10^1 未満、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 1.0×10^2 未満、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	血液 $2.0 \times 10^1 >$ 、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 $1.0 \times 10^2 >$ 、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	
02756 0 (2756 1)	ヒトヘルペスウイルス6型DNA定量	基準値	血液: 2.0×10^1 未満	血液: $2.0 \times 10^1 >$	
		報告範囲	血液 2.0×10^1 未満、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 1.0×10^2 未満、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	血液 $2.0 \times 10^1 >$ 、 $2.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^7$ 、 $1.0 \times 10^7 <$ 血液以外 $1.0 \times 10^2 >$ 、 $1.0 \times 10^2 \sim 5.0 \times 10^7$ 、 $5.0 \times 10^7 <$	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
06529 8 (6529 6)	便中カルプロテクチン (FEIA)	報告範囲	4.0未満、 4.0~99900000	3.8未満、 3.8~99900000	添付文書 の改訂に 伴う測定 下限値の 変更
05626 1 (5626 6)	HTLV- I (ATLV) 抗体 (CLEIA)	案内書名称	HTLV- I (ATLV) 抗体 (一次検査)	HTLV- I (ATLV) 抗体	案内書名 称の変更
06572 0 (6572 2)	HTLV-1 抗体 (ラインプロット 法 (LIA法))	案内書名称	HTLV-1 抗体 (確認検査)	HTLV-1 抗体	案内書名 称、所要 日数、案 内書備考 欄の変更
		所要日数	3~6	3~5	
		案内書 備考欄	一次検査で陽性が確認された症例について、確 認検査としてご依頼ください。 SRLで実施している一次検査は「05626 1 : HTLV- I (ATLV) 抗体 (一次検査)」で す。 測定対象は、抗 HTLV-1 抗体および抗 HTLV- 2 抗体です。	測定対象は、抗 HTLV-1 抗体および抗 HTLV- 2 抗体です。	
02871 2 (2871 9)	サイトメガロ ウイルス核酸 検出 (新生兒 尿)	所要日数 (日)	3~5	3~9	所要日数 の変更
05616 2 (5616 1)	コレステロ ール分画		2~6	2~4	
02987 4 (2987 1)	オートタキ シン		2~6	2~4	
00025 3 (0025 8)	ビタミンB ₁	採取容器	 PNS (旧g4) 遮光EDTA-2Na入り (真空採血量 2mL) 内容 : EDTA-2Na 5mg 貯蔵方法 : 室温 有効期限 : 製造から1年6ヵ月	 PNR (旧g3) EDTA-2Na入り (真空採血量 4mL) 内容 : EDTA-2Na 6.75mg 貯蔵方法 : 室温 有効期限 : 製造から1年6ヵ月	採血量が 減量され た容器に 変更
02720 9 (2720 1)	ビタミンB ₂				
—	微生物学的 検査	専用輸送容 器・輸送培地 糞便容器	 VS1 (旧k) eSwab105 レギュラーFLOQスワブ 内容 : アミーズ培地 1mL 貯蔵方法 : 室温 有効期限 : 製造から1年3ヵ月	 F01 (旧d3) キャリープレア採便管 貯蔵方法 : 室温 有効期限 : 製造から6ヵ月	容器製造 中止によ る変更

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
02829 9 (2829 0)	多発性骨髓腫マルチパラメーターフローサイトメトリー(8color)	報告書	 	 	"Kappa"を"olg-k"に変更し、MRDの正式名称"minimal residual disease"を注釈に記載
08740 1 (8740 2)	男性AIRS (認知機能評価あり)				
08742 9 (8742 7)	女性AIRS (認知機能評価あり)				
08738 4 (8738 5)	男性AIRS (認知機能評価なし)				
08741 0 (8741 0)	女性AIRS (認知機能評価なし)	サービス報告書			
06533 3 (6533 8)	男性AICS (5種)				
06534 2 (6534 5)	女性AICS (6種)				

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
—	—	検査責任者名 の変更	<p>検査責任者： 鈴木 純</p>  <p>株式会社 エスアールエル 137-0016 東京都あきる野市測定上50 検査責任者 鈴木 純 医療機関専用ダイヤル 0368376344</p>	<p>検査責任者： 和田 かおり</p>  <p>株式会社 エスアールエル 137-0016 東京都あきる野市測定上50 検査責任者 和田 かおり 医療機関専用ダイヤル 0368376344</p>	報告書の検査責任者の変更